

国立遺伝学研究所特別共同利用研究員リサーチ・アシスタントの取扱いについて

2017（平成29）年2月1日

所長裁定

最近改正2024（令和6）年2月8日

（目的）

第1条 本取扱いは、情報・システム研究機構国立遺伝学研究所特別共同利用研究員受入要項第6条第2項のリサーチ・アシスタント（以下「RA」という。）の取扱いについて、優れた大学院学生の研究遂行能力の育成を目的とし、また、国立遺伝学研究所（以下「研究所」という。）に新たに採用した教員の研究体制の充実を図るため、必要な事項を定める。

（対象者）

第2条 RAとして業務に従事できる者は、研究者となる意欲と優れた能力を有し、博士号の取得を目指す国立遺伝学研究所特別共同利用研究員（以下「研究員」という。）とする。なお、一時的な技術習得を目的とする者は対象外とする。

2 研究員のRA審査について、特別共同利用研究員WGに申請できる指導教員は、原則研究所に着任後2年以内の教員とする。

（適用除外）

第3条 日本学術振興会特別研究員（DC1又はDC2）及び国費留学生については、RAの審査対象から除外する。

2 研究員の在籍する大学、独立行政法人日本学生支援機構及び財団法人の給付型奨学金等による経済的支援を受けている者は、原則として対象外とする。ただし、特別共同利用研究員WGにおける審査の結果、RAの審査対象として申請を認めると判断した場合はこの限りでない。

3 前2項に規定するもののほか、所長が特に必要と判断する場合は、RAの審査対象として申請を認めることがある。

（審査手続）

第4条 研究員のRA審査を希望する指導教員は、別紙1「特別共同利用研究員RA審査申請書」及び別紙2「履歴書・研究計画書（特別共同利用研究員）」を作成の上、特別共同利用研究員WG委員長に提出するものとする。

（審査）

第5条 特別共同利用研究員WGは、前条にて申請のあった研究員の研究能力や採用された場合の職務遂行能力などについて審査する。

2 審査基準は、RAとして勤務する総合研究大学院大学先端大学院先端学術専攻遺伝学コース在学者の水準と同等、又はそれ以上の研究遂行能力を保有していることを条件とする。

3 特別共同利用研究員WGが特に必要と判断する場合には、当該研究員に対して面接を実施するものとする。

(審査結果)

第6条 特別共同利用研究員WG委員長は、前条の審査結果を所長に報告するとともに、別紙3「特別共同利用研究員RA審査結果通知書」を申請者に通知するものとする。

(勤務時間)

第7条 RAの勤務時間数は週20時間程度とし、1事業年度1人当たり通算500時間を上限とする。なお、第3条第2項ただし書きに規定する対象者については、特別共同利用研究員WGの決定により勤務時間数を減ずることができるものとする。

(給与等)

第8条 RAの給与その他就業に関することについては、情報・システム研究機構短時間雇用職員就業規則及びその他関係規定等の定めるところによる。

(順守事項等)

第9条 雇用責任者は、研究員の研究指導や授業履修等に支障が生じないように配慮する。

2 RAとして雇用された研究員は、次に掲げる事項を順守する。

- (1) 研究所において年2回開催される生命科学プロGRESSポスター発表会にて、研究の進捗状況を報告すること
- (2) 総合研究大学院大学先端学術院先端学術専攻遺伝学コース在学者が参加するイベント（生命科学リトリート等）に積極的に参加すること
- (3) 論文、学会発表等において、「国立遺伝学研究所の特別共同利用研究員（Special Collaborative Research Students at the National Institute of Genetics）」であることを明記すること

(雑則)

第10条 この規定に定めるもののほか、RAに関して必要な事項は、所長が別に定める。

附 則

この取扱いは、2017（平成29）年2月1日から施行する。

附 則

この取扱いは、2019（令和元）年10月1日から施行する。

附 則

この取扱いは、2024（令和6）年2月8日から施行する。

特別共同利用研究員 R A 審査申請書

特別共同利用研究員WG 委員長

〇〇 〇〇 殿

指導教員

研究室名 _____

職名・氏名 _____

特別共同利用研究員 氏名／在籍大学(学年)	/
特別共同利用研究員 の研究内容	
研 究 指 導 状 況	
R A の職務内容等	
備 考	

履 歴 書

写真を貼付

1. 縦36-40mm
横24-30mm
2. 本人単身
胸から上

フリガナ 氏 名			
生年月日	西 曆	年 月 日 生 (満 歳)	男 ・ 女
フリガナ 現住所 〒 (-)			TEL
			FAX
携帯電話		E-mail	

年 月 日

西曆	年	月	学歴・職歴など (項目別にまとめて記入)
			学歴
			職歴
			現在に至る
			以上
他機関からの 経済的支援の 受給の有無			<input type="checkbox"/> 有 / <input type="checkbox"/> 無 有の場合、以下にできる限り詳細に記入ください。 受給機関： 支援金額等：

研究計画書（特別共同利用研究員）

研究計画	
研究課題名	

これまでの研究内容、業績（その他業績における参考資料があれば添付）

特別共同利用研究員 R A 審査結果通知書

指導教員

殿

特別共同利用研究員WG委員長

〇〇 〇〇

〇月〇日付け申請のあった下記特別共同利用研究員の審査結果についてお知らせいたします。

記

氏 名	
在籍大学名 (学年)	
特別共同利用研究員 受入期間	
審査結果	<input type="checkbox"/> 特別共同利用研究員の研究能力及び職務遂行能力を確認し、 RA として雇用申請することをWGとして承認する。 <input type="checkbox"/> 承認しない 理由：
勤務時間数	<input type="checkbox"/> 標準時間数：週 20 時間／通算 500 時間の範囲内とする。 <input type="checkbox"/> 特例時間数：週 時間／通算 時間とする。 理由：
特記事項	